

V

環境配慮の行動

5つの将来像を実現するためには、県民、事業者、団体、行政が、日常生活や事業活動の中で、環境に配慮して取り組んでいく必要があります。

1 限りある資源が循環し利用される「福井」のために



- 必要性を十分に考慮し、適正量を購入します。
- マイバッグを持参し、過剰包装やレジ袋を断わります。
- 詰め替え製品やリサイクル製品を優先的に購入します。

日常生活における行動



- 調理くずや食べ残し等を減らします。
- 生ごみは堆肥化して再利用します。
- ごみの分別を徹底します。

- 必要性を十分に考慮し、適正量を購入します。
- リサイクル製品や再生資材を優先的に購入します。
- 紙の使用量を削減します。
- 資源ゴミの回収やリサイクルに努めます。



事業活動における行動



- 生産工程を見直し、廃棄物の発生抑制・減量化に努めます。
- 廃棄物は適正に処理します。
- リサイクル可能な製品や再生資源を利用した製品開発に努めます。

2 環境の保全と創造を視野に入れた産業が活発に活動する「福井」のために

- 環境配慮製品を優先的に購入します。
- 事業者が環境配慮製品に関するニーズを提供します



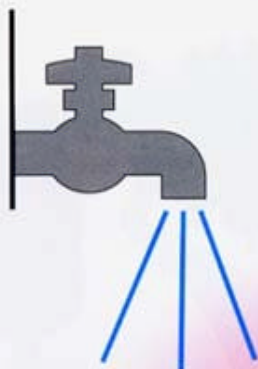
日常生活における行動

- 環境配慮製品の開発・製造・販売に努めます。
- 産・学・官が連携して環境関連技術の開発に努めます。
- 環境ビジネス展や研究会などに参加します。

事業活動における行動



3 地球環境の保全に向けて各自が責任をもって行動する「福井」のために



- 生活排水による水質汚濁の負荷を少なくします。
- 水道の出っぱなしはやめ、節水に努めます。
- 水辺の清掃美化活動などに参加します。

- 冷暖房温度の適正設定や照明のこまめな消灯など省エネルギーを実践します。
- 消費電力の少ない家電製品を選択します。
- エアコンや掃除機のフィルターを定期的に清掃・交換するなど、家電製品を適正に使用します。

日常生活における行動



- 不要なアイドリングや急発進、急加速をしません。
- 排気量が少なく、燃費のよい自動車を選択します。
- 公共交通機関の利用に努めます。
- みだりに屋外でものを焼却しません。



- 大気、水質、土壌等の汚染を防止するため、生産工程の見直しや処理施設の維持管理を徹底します。
- 化学物質を適正に管理・使用します。
- 有害性の少ない製品の開発・生産に取組みます。
- 省エネルギー型システムの導入に努めます。

- 冷暖房温度の適正設定や昼休み中の消灯など省エネルギーを実践します。
- 消費電力の少ないOA機器等を選択します。
- ビルの新築や増改築では、断熱性を高めます。

事業活動における行動



- 不要なアイドリングや急発進、急加速をしません。
- 従業員の通勤における公共交通機関の利用を推進します。
- 効率的な輸送・物流システムの推進に努めます。
- 業務用車両への低公害車の導入に努めます。

4 自然との絆を深め自然と共に生きる「福井」のために

- 里地里山等の身近な自然と接する機会を増やし、親しみます。
- 野生動植物の生息・生育地におやみに立ち入ったり、捕獲・採取しません。
- レクリエーション、ハイキングなどでは、自然環境を大切にし、ごみを持ち帰ります。
- 自然保護活動、緑化活動などに参加します。
- ペットや外来種を自然の中に放しません。

日常生活における行動



事業活動における行動

- 開発や事業活動に当たっては、地域の生態系への影響を最小限にとどめます。
- 周辺地域や屋上の緑化に努めます。
- 看板・広告の設置は周辺環境と調和するよう配慮します。



5 身の回りの環境を見つめ、考え、行動する「福井」のために

- 環境について考え、できることから取り組みます。
- 環境家計簿を使って、環境にやさしい生活についてチェックします。
- 地域の環境保全活動に積極的に参加します。

日常生活における行動



事業活動における行動

- 環境配慮に関する基本方針や行動指針の作成など、体制を整備します。
- 環境マネジメントシステムを整備し、ISO 14001の認証取得に努めます。
- 環境報告書などで環境に関する情報を公表します。
- 従業員に対し、環境配慮に関する研修会などを開催します。

